

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和2年度

遊学館「つ・な・ぐー」

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			療育の内容・子どもの様子に合わせてスペースを考えているが、今後も環境を整理していくように努力していく
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	③	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	④	保護者等に向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか		○		今後も、改善に向けての取り組み方の検討をしていく
	⑤	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑥	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価未実施 今後コロナ禍の状況をみて、他施設からの評価を聞いていく
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修会への参加はコロナ禍のため難しかったが、リモート研修などを通し参加した
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子ども保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		4月に時間を確保していくと共に、年間、定期的に行うように見直す
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		引き続き、行動観察をしながら検査結果と合わせていく
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		子どもの発達をpushさえ、その上でプログラムを組み立てていく
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか		○		コロナ禍の為、長期休暇の際支援の難しさがあった。R3は、取り組んでいく
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		子どもの様子に合わせて、人数を考え、療育内容を考えていく
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について		○		打ち合わせの時間は必ず設けているが、打ち合わせの内容として、具

		確認しているか				体的な内容に話し合いを深める努力をしていく
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		より具体的な話しをしていき、日々の療育の内容や、ねらいの振り返りを心掛けていく
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		子どもの発達の押さえを記載していく内容を、心掛けていく
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		定期的なものと、必要時に行うように心掛けていく
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		職員で話し合いを行う
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			コロナ禍で研修会参加は難しい状況だったが、必要な時は、行っていた
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		コロナ禍で必要な事のみになったが、意識して連絡を取るようになった
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉓	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか		○		共通理解と共に、子どもの発達の押さえを話していくように、心掛けていく
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ご家庭で行える事を、保護者の方と共に考え、話していくようにしていく
保護者への説明責任等	㉖	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		必要な事は、即時に周知するようにしていく
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		話の内容を具体的に伝えられるようにしていく

保護者への説明責任等	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		お話を受けた事には、改善に向けて取り組んでいく努力をしていく 又、お話を受けない状況でも、気が付いたことは、改善に向けて努力していく
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		引き続きホームページの発信と、掲示板の充実化を考える
	㉒	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		保護者の方と話していく時間の確保と、内容の充実化を努力する
	㉔	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ禍で行えなかったが、状況を見て、今後行う予定
	非常時の対応	㉕	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	
㉖		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			訓練の報告を掲示していく
㉗		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するよう等、適切な対応をしているか	○			
㉘		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
㉙		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
㉚		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			